

世界史正誤判定プリント③

以下の文章の正誤を判定し、正しければ○を、誤っていれば×を番号に付けなさい。

*×の場合、正しいものに直せるとより力が付きます。

- 106 黄河流域の主要作物は、豚などが飼育されていた。 仰韶文化…彩陶
- 107 仰韶文化では、黒陶とよばれる土器が作られた。 彩陶 竜山文化…黒陶
- 108 南京には、殷王朝の遺跡である殷墟がある。
- 109 殷では、甲骨文字が使用されていた。
- 110 殷の時代には、すでに鉄製の武器が普及していた。 → 鉄は春秋・戦国 青銅器
- 111 周は、前17～前16世紀ごろ成立した王朝である。
- 112 周では、宗族は宗法によって結束を図った。
- 113 周は、五胡によって都を攻略され、東遷して洛邑に都を置いた。 犬戎
- 114 春秋・戦国時代には、周王室に代わって、各地の藩鎮が実権を掌握した。 諸侯は王
- 115 戦国の七雄である晋は、山東半島を支配した。 … 齊
- 116 春秋末から戦国時代には、鉄製武器が使用され、農業生産力が向上した。
- 117 春秋戦国時代には、刀銭や布銭など紙幣が使用されるようになった。 青銅貨幣
- 118 孟子は、人の本性を善とする性善説を唱えた。
- 119 墨子に代表される法家は、法に基づく統治を主張した。 法家は
- 120 道家は、戦国の諸侯を相手に外交策を論じた。 纵横家
- 121 陰陽家は、天文暦数の知識をもとに、自然と社会の動きを説明した。
- 122 『詩経』は、楚の屈原らの詩歌をまとめたものである。 楚辞
- 123 中国を統一した秦王の政は、「皇帝」の称号を創始した。
- 124 秦の始皇帝は、商鞅を登用して富国強兵策を推進した。 李斯
- 125 秦の始皇帝は、長城を修築して、柔然の侵入に対抗した。 匈奴
- 126 秦の始皇帝は、ベトナム南部まで支配領域を広げた。 北部
- 127 始皇帝の死後、陳勝・呉広の乱が起こった。

- 128 劉邦は項羽を破り、長安を都とした。
- 129 漢の高祖は、郡県制を創始した。 郡国制
- 130 前1世紀に、匈奴の冒頓単于は漢に攻勢をかけた。
- 131 前2世紀に、呉楚七国の乱が起こった。
- 132 前漢の武帝は、西方の大月氏と同盟して、匈奴を挾撃しようとした。
- 133 前漢の時代、中国は朝鮮半島への進出をはかり、楽浪郡などの4郡を設置した。
- 134 前漢の武帝の治世下で、塩や鉄の専売が実施された。
- 135 郷挙里選は、各地方で有力者が集まって投票を行い、官吏を推薦する制度であった。
- 136 王莽は、明の時代を理想とする政治を行った 周
- 137 2世紀に、赤眉の乱が起こった。
- 138 後漢の光武帝が、長安に都を定めた。 洛陽
- 139 後漢は、西域経営の一貫として、張騫を大秦国に派遣した。 甘英
- 140 2世紀に、大秦王安敦の使者と称する者が、日南郡に到着した。
- 141 後漢では、党錮の禁が起こり、内政が混乱した。
- 142 後漢は、紅巾の乱などの農民反乱が広がるなかで滅んだ。 黄巾の乱
- 143 秦の時代に、製紙法が改良され、紙が普及した。 後漢
- 144 前漢の董仲舒は、王莽に儒学の官学化を勧めた。 武帝
- 145 前漢の訓詁学者として、鄭玄が有名である。 後漢
- 146 『史記』は、編年体の形式で書かれ、その後の歴史書の模範となった。 紀伝体